

一般講演

講演 12分(1鈴 10分、2鈴 12分) 討論 3分(3鈴 15分)

3月19日(土) 午前の部(9:00~12:00) A会場 1013(リバティホール)

- 9:00 **A101** アカパンカビの fludioxonil により誘導される遺伝子の同定と各種ストレスとの関係
野口莉枝子、坂野真平、木村 真^{*}、山口 勇^{*}、藤村 真
(東洋大・生命、^{*}理研・PSC)
- 9:15 **A102** アカパンカビの cAMP シグナル伝達系の変異とジカルボキシイミド感受性
塩澤あずさ、橋本千穂、落合則幸、坂野真平、木村 真^{*}、山口 勇^{*}、藤村 真
(東洋大・生命、^{*}理研・PSC)
- 9:30 **A103** 全身獲得抵抗性の誘導に及ぼす環境ストレスの影響
安田美智子^{**}、^{***}、浅見忠男^{*}、吉田茂男^{*,**}、^{****}、仲下英雄^{*}
(^{*}理研・植物機能、^{**}理研・PSC生長制御物質、^{***}埼玉大院)
- 9:45 **A104** Efficacy of Plant Activators for Banana Panama Disease caused by *Fusarium oxysporum* f.sp. *cubense*
Syofi Rosmalawati, Ryo Ishikawa^{*}, Hideo Nakashita^{**}, Tohru Teraoka, Tsutomu Arie
(Tokyo Univ. of Agric. & Tech., ^{*}Sumitomo Chemical Takeda Agro Company, ^{**}RIKEN)
- 10:00 **A105** 新規殺菌剤チアジニル(ブイゲット[®])に関する研究(第4報)
チアジニルのイネ体内動態特性といもち病防除効果発現との関連
八十川伯朗、梅谷訓永、嶋岡孝史、山口 実、津幡健治、富田啓文
(日本農薬(株)総合研究所)
- 10:15 **A106** The resistance of *Colletotrichum acutatum* to benzimidazoles
Kang, Beum Kwan, Yun-Sik Kim, Ji Young Min, Sung Woo Park, Nguyen Van Bach, and Heung Tae Kim
(Department of Plant Medicine, College of Agriculture, Chungbuk National University)
- 10:30 **A107** 殺虫剤プロチオホスの活性化に於ける酸化的 GSH 抱合とその役割 計算化学による S-オキシドと GSH との SN2 反応
石川 泉、箕川 剛、須恵雅之、宮本 徹(東京農大・生物応用化学)
- 10:45 **A108** 殺虫剤プロチオホスの活性化に於ける酸化的 GSH 抱合とその役割 酸化的 GSH 抱合を触媒するイェバエ GST 分子種 6B
箕川 剛、須恵雅之、宮本 徹(東京農大・生物応用化学)
- 11:00 **A109** ケナガカブリダニにおける methidathion 抵抗性の分子機構
Sato, M. E.、河合 章^{*}、佐藤安志^{*}、武田光能^{*}、O. Nakano^{**}、田中利治、宮田 正(名大・院・生命農、^{*}野菜茶業研究所、^{**}サンパウロ大・農)
- 11:15 **A110** 新規殺虫剤ピリダリルに関する研究(第5報) 昆虫培養細胞 Sf9 および哺乳動物培養細胞に対するピリダリルの作用
平倉説子^{*}、斉藤 茂^{**}、尾添嘉久^{***}、内海俊彦^{*}
(^{*}山口大・農、^{**}住友化学(株)、^{***}島根大・生資料)

- 11:30 **A111** ワモンゴキブリ神経索に存在するジノテフランの高親和性結合部位
尾添嘉久、宮城聡志、小巻伊織（島根大・生資科）
- 11:45 **A112** 新規殺虫剤フルベンジアミド(フェニックス®)に関する研究（第2報）
-リアノジン受容体活性化と細胞内カルシウム動態への影響-
正木隆男、八十川伯朗、遠西正範、西松哲義、廣岡 卓
（日本農薬(株)総合研究所）

3月19日(土) 午前の部(9:00~12:00) B会場 1012教室

- 9:00 **B101** 土壤微生物群集の機能的多様性に及ぼすフルスルファミド粉剤の影響評価
和田 豊、巢山弘介、井藤和人、山本広基（島根大学生物資源科研究科）
- 9:15 **B102** 畑土壌中の微生物に及ぼすフルスルファミド粉剤の影響評価
内田孝行、貴田美寿々、巢山弘介、井藤和人、山本広基
（島根大学生物資源科学部）
- 9:30 **B103** 畑土壌中での有機質肥料の分解過程における微生物の動態に及ぼす
フルスルファミド粉剤の影響
堀内雄太、巢山弘介、井藤和人、山本広基（島根大・生物資源）
- 9:45 **B104** 根圏における土壤藍藻の共生効果
石川依久子、中村津由美*、安部 浩
（東京農工大大学院・生命農学、*(株)みどり共生）
- 10:00 **B105** 圃場に設置した風洞を利用した土壌処理型畑作除草剤の初期大気移行量の測定
與語靖洋、小原裕三（中央農業研究センター、農業環境技術研究所）
- 10:15 **B106** 農薬等半揮発性有機化学物質の大気除去過程における雲粒や雨滴等の
水粒子表面収着の評価
小原裕三、西森基貴、魏永芬、石原 悟、大津和久、横山淳史（農環研）
- 10:30 **B107** 河川底質より単離したアトラジン分解性 *Nocardioides* sp. の特徴
薩摩孝次、 亀代麻衣子、佐藤 清、加藤保博（(財)残留農薬研究所 化学部）
- 10:45 **B108** 河川底質より単離したアトラジン無機化活性を有する微生物共同体の分解酵素と
種構成
薩摩孝次、亀代麻衣子、佐藤 清、加藤保博（(財)残留農薬研究所 化学部）
- 11:00 **B109** 除草剤アトラジンの土壌吸着におよぼす有機物施用の効果
江波戸 宗大、黒川俊二、森田聡一郎（畜産草地研究所）
- 11:15 **B110** 水田用除草剤の底質への吸着特性
河上強志、殷熙洙*、荒尾知人*、遠藤正造*、田村憲司、東 照雄
（筑波大学生命環境科学研究科、*農業環境技術研究所）

- 11:30 **B111** Influence of Surface and Subsurface Soil Properties on Metolachlor Sorption and Degradation in Japanese Andosol
Youbin Si , Kazuhiro Takagi , and Akio Iwasaki* (Dept. of Environ. Chemistry, National Institute for Agronvironmental Sciences, * Graduate School of Life and Environ. Sci., University of Tsukuba)
- 11:45 **B112** 水田排水路中の植物プランクトンの発消長について
天野昭子 (岐阜県農業技術研究所)

3月19日(土) 午後の部(14:30 ~ 16:30) B会場 1012教室

- 14:30 **B201** 農薬の地下浸透性評価試験方法の検討 第3報
- 土壌カラムへ供給する水の量を変えた試験について -
岩船 敬、渡辺高志 (独立行政法人 農薬検査所)
- 14:45 **B202** 農薬の地下浸透性評価試験方法の検討 (第4報)
- 製剤を用いた試験について -
渡辺高志、岩船 敬 (独立行政法人 農薬検査所)
- 15:00 **B203** 果樹用農薬の河川への流出実態 (第2報)
矢口直輝、小林富雄、井上隆信* (長野農総試、*豊橋技科大)
- 15:15 **B204** 砂質露地畑における牛ふん炭施用による農薬鉛直浸透抑制効果
山本幸洋*、金子文宜、大塚英一**、松丸恒夫
(千葉農総研、*現 長生農林振興センター、**現 病虫害防除所)
- 15:30 **B205** 水稻種子消毒廃液の簡易処理法の開発
大崎佳徳、青木こずえ、市原 勝 (高知県農業技術センター)
- 15:45 **B206** トビケラ幼虫を用いた農薬の影響評価法
- コガタシマトビケラ1齢幼虫を用いた殺虫剤の急性毒性試験 -
横山淳史、大津和久、石原 悟、小原裕三、堀尾 剛、遠藤正造
(農業環境技術研究所)
- 16:00 **B207** 野外付着珪藻の薬剤感受性検定法
石原 悟、小原裕三、大津和久、横山淳史、遠藤正造 (農業環境技術研究所)
- 16:15 **B208** 新規細菌による非イオン系界面活性剤の環境動態の解明
若山 学、佐野文彦、植野こずえ、吉川博道*、田村廣人
(名城大・農、*福岡工大・工)

3月19日(土) 午前の部(9:00~11:45) C会場 1021教室

- 9:00 C101 シャクガ類性フェロモンの生合成に関する研究：フェロモン腺に含まれる
エポキシ化酵素の性質
増田 稔、山本雅信、安藤 哲、桑野栄一*（農工大院 BASE、*九大院 農学）
- 9:15 C102 オクトパミン受容体のホモロジーモデリング
平島明法、瀬下秀則*、Hongwei Huang*（九大院農、*アクセルリス）
- 9:30 C103 新規殺虫剤フルベンジアミド(フェニックス®)に関する研究（第1報）
合成と生物活性
遠西正範、中尾勇美、古谷敬、瀬尾明、児玉浩宜、津幡健治、藤岡伸祐、
児玉 洋、西松哲義、廣岡 卓（日本農薬総合研究所）
- 9:45 C104 *N*-Benzoyltetrahydroquinoline 類の合成と昆虫細胞に対する活性
原田俊幸、新井宏和、小倉岳彦、中川好秋、宮川 恒（京大院・農）
- 10:00 C105 新規殺菌剤 KIF - 7767 関連化合物に関する研究 構造と生物効果
尾崎正美、玉井龍二、 福本俊一郎*、高垣真喜一
（クミアイ化学、*ケイ・アイ研究所）
- 10:15 C106 新規畑作土壌処理型除草剤 KIH-485 に関する研究（第1報）
- リード化合物の発見経緯 -
中谷昌央、伊藤 稔*、角 康一郎、上野良平、川崎 浩、高橋 智
（クミアイ化学工業、*ケイ・アイ研究所）
- 10:30 C107 新規畑作土壌処理型除草剤 KIH-485 に関する研究（第2報）
- KIH-485 周辺化合物の構造と活性 -
中谷昌央、 伊藤 稔、宮崎雅弘*、上野良平、高橋 智
（クミアイ化学工業、*ケイ・アイ研究所）
- 10:45 C108 新規畑作土壌処理型除草剤 KIH-485 に関する研究（第3報）
- KIH-485 の特性検討 -
上野良平、山地充洋、高橋 智、中谷昌央*、伊藤 稔*、宮崎雅弘*
（クミアイ化学工業、*ケイ・アイ研究所）
- 11:00 C109 新規ピラゾール-1-カルボキサミド誘導体の合成と除草活性
内田 淳、阿部妙子、植田拓也*、櫻井博志*、堀 正大*、平井憲次
（相模中央化学研究所、*科研製薬）
- 11:15 C110 ナフタラン環を有するエポキシベンジルエーテルの合成と除草活性
田母神 繁、佐藤広健、野間正名（秋田県立大学・生物資源科学部）
- 11:30 C111 シロイヌナズナ 5MT 耐性突然変異体 *rmt1* における代謝変動の解析
浅田洋平*、****、石原 亨*、****、宮川 恒*、****、矢部尚登**、****、土屋瑞穂****、
若狭 暁***、****（*京大院農、**東大院理、***農研機構、作物研、****科技構CREST）

3月19日(土) 午前の部(9:00~11:45) D会場 1022教室

- 9:00 **D101** ショウジョウバエ Kenyon 細胞に対するネオニコチノイドの作用
伊原 誠、松田一彦、駒井功一郎 (近畿大農・農化)
- 9:15 **D102** チャコウラナメクジ忌避資材のスクリーニング
田中 寛、久保田 豊^{*}、柴尾 学 (大阪食とみどり技セ、^{*}大阪防除所)
- 9:30 **D103** *In vitro*転写/翻訳により調製したコロラドハムシ脱皮ホルモン受容体に対する
脱皮ホルモンアゴニストの結合親和性
小倉岳彦、水口智江可、中川好秋、Guy Smaghe^{*}、宮川 恒
(京大院・農、^{*}Ghent University)
- 9:45 **D104** パーティシリウム属菌に対する殺菌剤の生物活性
神頭武嗣、相野公孝、前川和正、岩本 豊
(兵庫県立農林水産技術総合センター)
- 10:00 **D105** シメコナゾールのダイズ紫斑病防除効果
津田幹雄、小原敏明、加藤重博 (三共アグロ株式会社 農業科学研究所)
- 10:15 **D106** 粒剤中でのシメコナゾールの安定化に関する製剤研究
井上大輔、山本哲也、石崎秀治、二宮千恵、大河内武夫
(三共アグロ株式会社 農業科学研究所)
- 10:30 **D107** 新規殺菌剤 NC224 の抗菌活性および病害防除効果
蓮沼奈香子、西岡正憲、古澤裕之 (日産化学工業株式会社)
- 10:45 **D108** 新規殺菌剤ポスカリド(カンタス[®]ドライフロアブル)に関する研究
- 生物学的作用特性と病害防除特性
澤井伸光、元吉政俊、小島研一、渡部昭英、古藤 修 (BASF アグロ株式会社)
- 11:00 **D109** 新規殺菌剤オリサストロピンに関する研究
イネいもち病および紋枯病に対する作用機作および防除効果
小島研一、渡部昭英、元吉政俊、高柳典和、鈴木宗浩、日野 勲
(BASF アグロ株式会社)
- 11:15 **D110** MBI-D 剤耐性イネいもち病菌に有効な化合物の探索 変異による SDH 酵素の
立体構造の変化と阻害化合物の誘導
倉橋良雄、利部伸三^{*}、山田直樹^{**}、三津木佑、清水麻依子^{*}、中迫雅由^{**}、
山口 勇^{*} (理化学研究所・PSC、^{*}岐阜大学・教、^{**}慶応大学・理工)
- 11:30 **D111** Phenylalanine ammonia lyase と cinnamic acid 4-hydroxylase の新規阻害剤
洪淳星、山田直隆、桑野栄一、^{*}川合伸也
(九大・院・農、^{*}東農工大農・応生科)

3月20日(日) 午後の部(14:30~15:30) A会場 1013(リバティホール)

- 14:30 **A401** 汽水性アミ類 *Mysid shrimp (Americamysis bahia)* の脱皮ホルモン受容体を用いた *in vitro* 結合試験法の開発
横田弘文、須藤良久、矢可部芳州 (財団法人化学物質評価研究機構)
- 14:45 **A402** メトキシクロル第 相代謝物のエストロゲン受容体結合活性
島田誉弘^{*,**}、宮下正弘^{*,**}、宮川 恒^{*}、赤松美紀^{*,**}
(^{*}京大院・農、^{**}科技機構・CREST)
- 15:00 **A403** 雌由来エストロジェンによるメダカ・テストステロン代謝攪乱と CYP19 誘導に関する研究
柏田祥策、亀代麻衣子^{*}、Seth W. Kullman^{**}、David E. Hinton^{**}
(独立行政法人国立環境研究所、^{*}現・財団法人残留農薬研究所 ^{**}米国Duke University)
- 15:15 **A404** 粉状活性炭処理によるドリリン系残留農薬のキュウリ果実への吸収抑制
西原英治、鈴村一郎^{*}、松澤清二郎、本間龍一、平田 武^{*}、小野長昭
(新潟県農総研園研セ、^{*}味の素ファインテクノ(株))
-

3月20日(日) 午前の部(9:00~12:00) B会場 1012 教室

- 9:00 **B301** 新規ピレスロイド系殺虫剤メトフルトリンのラットにおける代謝
冨ヶ原祥隆、永堀博久、松井正義、樽井弘和、磯部直彦、川村 聡、金子秀雄、三上信可(住友化学株式会社 生物環境科学研究所)
- 9:15 **B302** 殺虫剤 pyridalyl のラットにおける代謝
永堀博久、松永治之、斎藤幸一、冨ヶ原祥隆、川村 聡、磯部直彦、金子秀雄、三上信可(住友化学株式会社生物環境科学研究所)
- 9:30 **B303** 新規塵性ダニ防除剤アミドフルメトのラットにおける代謝
松井正義、冨ヶ原祥隆、磯部直彦、川村 聡、金子秀雄、三上信可
(住友化学株式会社 生物環境科学研究所)
- 9:45 **B304** ベンゾピシクロンのラットにおける吸収、分布、排泄および代謝
後藤孝男、中原志郎、小松原憲一、渡辺 司、David Show^{*}
(エス・ディー・エス バイオテック、^{*}ハンティンドン・ライフサイエンス)
- 10:00 **B305** ベンゾピシクロンの好氣的湛水土壤中における代謝分解
中原志郎、小松原憲一、渡辺 司、薩摩孝次^{*}、佐藤 清^{*}
(エス・ディー・エス バイオテック、^{*}残留農薬研究所)
- 10:15 **B306** 新規殺菌剤チアジニル(ブイゲット[®])に関する研究(第5報)
チアジニルの土壌での代謝および残留性
高橋良典、木村幸夫、恒光俊哉、近江哲人、野方 勝(日本農薬株式会社)

- 10:30 **B307** 新規殺菌剤チアジニル (ブイゲット®) に関する研究 (第6報)
チアジニルの野外モデル圃場における挙動調査
木村幸夫、井原智美、高橋良典、馬場康治、近江哲人、富田啓文、野方 勝
(日本農薬株式会社)
- 10:45 **B308** 水田土壌におけるフェノール誘導体の好気・嫌氣的微生物分解
柴田敦司*、井上 康*、片山新太*、**
(*名大院・工、**名古屋大学エコトピア科学研究機構)
- 11:00 **B309** ペンタクロロフェノール嫌気性分解微生物群の特性
半田木綿子*、金孝根**、井上 康*、市原茂幸***、片山新太*、****
(*名大院・工、**韓国人参煙草研究所、***名城大学農学部、
****名古屋大学エコトピア科学研究機構)
- 11:15 **B310** 液体または土壌における *Pseudomonas* sp. strain DP-4 の成長と
2,4-dichlorophenol の分解の純粋培養系と混合培養系との比較
宮本貴子、多羅尾光徳、瀬戸昌之 (東京農工大学農学教育部)
- 11:30 **B311** 化学肥料施肥土壌と堆肥施肥土壌における 2,4,5-trichlorophenol の分解と
分解微生物密度
池内満政、多羅尾光徳、瀬戸昌之 (東京農工大学農学教育部)
- 11:45 **B312** 複合分解菌集積炭化素材の開発(1) - 多農薬同時分解の試み -
高木和広、吉岡祐一*、岩崎昭夫**
(農環研、*東洋電化工業(株)、**筑波大・生命環境)

3月20日(日) 午後の部(14:30 ~ 15:30) B会場 1012 教室

- 14:30 **B401** 水田農薬動態予測モデル(改良型 PCPF-1)による4薬剤の動態及び流出評価
渡邊裕純、高木和広*、Vu Hong Son(東京農工大学、*農環研)
- 14:45 **B402** Simplification of PCPF-1 model for evaluation of pesticide concentration in paddy water
-application for mefenacet and pretilachlor-
Vu Hong Son, Hirozumi Watanabe, *Kazuhiro Takagi (Tokyo University of Agriculture
and Technology, *National Institute of Agro-Environmental Science)
- 15:00 **B403** Simetryn Fate and Transport in Paddy Field with different Drainage gate Height
Thai Khanh PHONG, My Hoang Tra NGUYEN, Souphasay KOMANY, Son Hong VU,
Hirozumi WATANABE, Satoru ISHIHARA*, Julien TOURNEBIZE** (Tokyo Univ. of
Agric. and Tech., *National Institute of Agro-Environmental Science, **CEMAGREF)
- 15:15 **B404** 韓国水田土壌におけるダイオキシン類の実態
殷熙洙、權五慶*、崔達洵*、洪秀明* (農環研 環境化学分析センター、*韓国農
村振興庁農業科学技術院)

3月20日(日) 午前の部(9:30~11:30) C会場 1021教室

- 9:30 C301 光学活性モノヒドロキシ脂肪酸の合成
飛田憲一、滝川浩郷、三宅秀芳、佐々木 満(神戸大院・自然科学)
- 9:45 C302 含窒素ポリケタイド化合物パマイシンの生合成経路の解明
橋元 誠、小曾根郁子^{*}、川出 洋、安部 浩、夏目雅裕
(東京農工大・応用生物、^{*}東京農工大・生命工学)
- 10:00 C303 メロンがんしゅ病菌 *Streptomyces* sp. CB-1-1 株の自己孢子発芽抑制物質
青木 友、吉田義博、吉田政博^{*}、川出 洋、安部 浩、夏目雅裕
(東京農工大・農、^{*}九州東海大・農)
- 10:15 C304 大金鶏菊(*Coreopsis lanceolata* L.)に含まれる植物生長調節物質の構造と活性
吉岡武雄、平岡研祐、砂原孝美、藤岡昭三^{*}、河野 強、木村靖夫
(鳥取大・農、^{*}理研)
- 10:30 C305 白化型除草剤 Beflubutamid 誘導体のフィトエン脱水素酵素阻害活性
山田直隆、桑野栄一、福田昌平^{*}、Gerhard Sandmann^{**}
(九大院・農、^{*}宇部興産(株)、^{**}J.W. ゲーテ大)
- 10:45 C306 DNA マイクロアレイ(GeneChip)によるフジワン PGR 作用の解析
(トランスクリプトームによる新薬理作用の発掘)
郷田秀樹、阿部知子、吉田茂男(理研)
- 11:00 C307 抗幼若ホルモン活性物質の合成探索及びその作用特性
藤田雄大、桑野栄一、塩月孝博^{*}(九大院・農、^{*}農生資研)
- 11:15 C308 カイコアセチルコリンエステラーゼの遺伝子解析
数間 亨、清野 敦^{*}、譚 安江^{*}、河野義明、塩月孝博^{*}
(筑波大・応生科、^{*}農業生物資源研)

3月20日(日) 午前の部(9:00~11:45) D会場 1022教室

- 9:00 D301 イムノアッセイによるハウレンソウのダイアジノン、イミダクロプリド分析法
小林由美、佐藤賢一、中村幸二(埼玉県農林総合研究センター)
- 9:15 D302 市販 ELISA キットによるディルドリンの作物残留分析法の検討
藤田まどか、飯島和昭、高田 誠、中井智司、細見正明(東京農工大学・工学部)
- 9:30 D303 有機リン系殺虫剤フェニトロチオン用 ELISA キットの性能評価及び果実中残留分析
への応用
渡辺栄喜、馬場浩司、殷 熙洙、荒尾知人、石井康雄、上路雅子、遠藤正造
(農業環境技術研究所)
- 9:45 D304 イムノアッセイによるフェニトロチオンの作物残留分析
中野亜弓、築地邦晃、畠山えり子^{*}、梶田弘子^{*}、菅原隆志^{*}
(岩手県農業研究センター、^{*}岩手県環境保健研究センター)

- 10:00 **D305** イムノアッセイによるクロロタロニルの作物残留分析
 畠山えり子、梶田弘子、菅原隆志、*中野亜弓、*築地邦晃
 (岩手県環境保健研究センター、*岩手県農業研究センター)
- 10:15 **D306** 低水溶性農薬の多孔性ケイソウ土カラムからの溶出改善
 飯島和昭、坂真智子、加藤保博(残留農薬研究所・化学部)
- 10:30 **D307** LC/MS/MS によるエマメクチンの作物残留分析
 影山滋彦、岩谷雅美、加藤登美雄、長谷川 宏、藤田真弘*、小田中芳次*
 (シンジェンタ ジャパン(株)、*(財)残留農薬研究所)
- 10:45 **D308** POPs 指定農薬の超微量分析法の開発
 殷熙洙、関野 禎*、渡邊栄喜、馬場浩司、荒尾知人、遠藤正造
 (独立行政法人農業環境技術研究所環境化学分析センター、*(株)環境研究センター)
- 11:00 **D309** デイルドリンの作物吸収抑制資材の開発
 荒尾知人、 殷熙洙、関野 禎*、渡邊栄喜、馬場浩司、遠藤正造
 (独立行政法人農業環境技術研究所環境化学分析センター、*(株)環境研究センター)
- 11:15 **D310** ドリン類吸収能の作物間差異(2)
 土壤中ドリン類吸収能におけるウリ科作物の特異性
 大谷 卓、清家伸康(農業環境技術研究所)
- 11:30 **D311** ドリン類吸収能の作物間差異(3)
 接木キュウリのドリン類吸収に及ぼす台木・穂木品種の影響
 清家伸康、大谷 卓(農業環境技術研究所)

3月20日(日) 午後の部(14:30~15:45) D会場 1022教室

- 14:30 **D401** シシトウにおける農薬残留濃度の予測
 島本文子、青木こずえ、市原 勝(高知県農業技術センター)
- 14:45 **D402** 地域特産農作物の農薬の残留特性からみた類型化 - うり科野菜類
 殷熙洙、荒尾知人、外窪周子、遠藤正造、上路雅子、 石井康雄
 (独立行政法人農業環境技術研究所)
- 15:00 **D403** 農薬残留量からみた地域特産農作物のグループ化
 - イネ科雑穀類(アワ, ヒエ, キビ)の場合 -
 荻山和裕、 荒井雄太、高田正司、山岸久芳、田代定良(日植防研)
- 15:15 **D404** キダチタバコおよびタバコからのCDFトランスポーター遺伝子の単離および
 機能解析
 新宮良宣、工藤知子、大里修一、小野芳朗*、濱本 宏、山口 勇
 (理研植物科学センター、*岡山大環境理工)
- 15:30 **D405** イネのCDF金属トランスポーターの機能解析
 大里修一、岩村辰則、井藤賀操、米山勝美*、小野芳郎**、山口 勇、木村 真
 (理研・植物科学センター、*明治大院農、**岡山大環境理工)